

# 第1章 時制

まずは英作文のいちばんの基本である時制の学習からスタートする。時制に関する問題点は、〈現在形〉は現在を意味するとは限らず、〈半永久的なことを表す〉場合が多いとか、〈過去形〉も過去を表すとは限らず、〈現実から遠いこと〉を表したり〈丁寧〉に言いたいときに使うなど、文法用語と用法が一致しないことだ。この点に関しては、むしろ紛らわしい文法用語を廃止して、新たに「名は体を表す」用語を設けて本書は説明している。これは『例解 和文英訳教本〈文法矯正編〉』に準拠した内容である。文法用語のせいではないことでも、例えば〈未来形〉と言えば **will** しか思いつかないとか、**will = be going to** と思っていないかなど、時制の勘違いは英作文では致命的である。

本章では、最低限おさえておきたい頻度の高い時制を並べてみた。もう一度、虚心坦懐になって復習していただきたい。

## 【文法運用力チェック】

- 1. 「現在形」は「現在のこと」を表すと思っていないだろうか？
- 2. 「～している」という日本語を見て進行形と判断してはいないか？
- 3. 「～した」という日本語を何でも過去形にしてはいないか？
- 4. 現在完了と現在完了進行形を使い分けられるか？
- 5. 大過去と過去完了の違いがわかっているか？
- 6. 過去完了はどのようなときに使うかわかっているか？
- 7. 仮定法過去は過去を表すと思っていないか？
- 8. 仮定法過去と仮定法過去完了の違いがわかっているか？
- 9. **if** 節中は何でも全て仮定法にしていると思っていないか？
- 10. 過去形はすべて過去を表すと思っていないか？
- 11. 未来 = **will** と思っていないか？
- 12. 予定 = **will** と思っていないか？
- 13. **will = be going to** と思っていないか？ (その1)
- 14. **will = be going to** と思っていないか？ (その2)
- 15. 時制の一致の **would** を意識して英作文で使えるか？